

NEW!

春の訪れを、家族や友達と“クレープを食べて”祝う日  
ティファールが制定！  
2017年2月2日「フレンチ・クレープデー」

株式会社グループセブ ジャパン(本社:東京都品川区/代表取締役社長:アンドリュー・ブバラ)は、毎年2月2日を「フレンチ・クレープデー」として日本記念日協会に申請し、制定いたしました。

【2月2日:フレンチ・クレープデーとは】

フランスではクリスマスから約40日後の2月2日にクレープを家族や友人と食べる習慣があります。冬が終わり、これから春を迎える日になっていくとの意味合いもあります。

※日本記念日協会 (<http://www.kinenbi.gr.jp/>)



フランス生まれの調理器具ブランドであるティファールは、春を祝うフランスのお祭り「ラ・シャンドルール」を「フレンチ・クレープデー」として日本に紹介いたします。2月2日はキリスト誕生(冬至の頃)から40日目にあたり、聖母マリアがキリストを教会で清めた日に起源するフランスの祝日です。丸い黄金色のクレープが太陽をイメージさせることから、現在では春の訪れを家族や友達と一緒にクレープを食べて祝う日となりました(諸説あります)。

フランスの食文化を日本に紹介することで、日本の食文化をより豊かにするお手伝いをさせていただきたいとの思いから、今後ティファールは「フレンチ・クレープデー」の普及に努めてまいります。

■クレープについて

日本でおなじみなのは、生クリームやフルーツを包んだ甘いクレープですが、フランスではハムやチーズなどをのせた甘くない食事用のクレープ(ガレット)も含め、自宅でたくさんのクレープを焼いて、家族や友人と「クレープパーティ」をします。そのため各家庭では、クレープ専用のクレーパンを必ず持っており、毎年買い替えるほど使っています。



■日本記念日協会について

1983年より、記念日についての研究、情報の収集、広報活動を行ってきた日本記念日委員会が、記念日に対する人々の理解と関心を高めるために、1991年4月1日に「日本(にほん)記念日協会」として正式に発足し、活動を開始しました。



# T-fal

一度使えば、ずっとティファール

2017年1月中旬発売！ ティファールのクレープ専用フライパン

ハッピークレープデイ クレープパン 28cm  
(B63311)

Happy  
Crêpe Day

税抜希望小売価格(円)	3,700
製品サイズ W×D×H (mm)	450×278×55
重量(g)	530



春の訪れを祝って家族や友達とクレープパーティ！  
フルーツやチョコをトッピングしたり、ハムやチーズをのせて召し上がれ。  
何枚焼いても、薄いクレープ生地がスルツとはがれて返しやすい  
本格的なフレンチクレープが作れる、ティファールのクレープパン！

1. 浅くて軽いから、片手でひっくり返しやすい！	
2. うすいクレープ生地も、するすとはがれる！ (※1) 摩擦テストによるコーティングの耐久性(当社比)。	 (※1)
3. 焼くタイミングがわかるから、きれいな焼き色に仕上がる！ (※2) ティファール(グループセブ社)だけの特許技術です。	 (※2)
※うすくて丸いものがきれいに作れるから、他にもパンケーキ、うす焼き卵、お好み焼きなどにも便利！	

【CLUB T-fal】 <http://www.club.t-fal.co.jp/> ティファールの製品情報・毎日の暮らしに役立つレシピが満載！

※このリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

■ 読者の方のお問い合わせ

株式会社グループセブ ジャパン ティファールお客様相談センター  
ナビダイヤル 0570-077772  
〒141-0022 東京都品川区東五反田3-14-13 高輪ミュージビル

■ マスコミの方のお問い合わせ先

ティファールPR担当/t-fal@comnet.co.jp